

2022年度 研修要綱のご案内



一般社団法人 愛知県医療ソーシャルワーカー協会

担保したい力量番号

担保したい力量とは、日本医療ソーシャルワーカー協会（旧日本医療社会福祉協会）が認定医療ソーシャルワーカーに求める、次の11の力量を指します。

当協会が行う研修は、研修毎に目的と併せて、担保したい力量を掲載しています。

①統合的実践能力

論理的思考に基づいた倫理実践であり、必要な知識、技術を駆使し業務を遂行できる実践能力を持つ。

②総合的及び保健医療分野の専門知識

ジェネリックソーシャルワークを理解し、保健医療分野における専門知識を有している。

③保健医療分野の専門技術

保健医療分野における面接技術、アセスメント技術、介入技術、グループワーク介入技術、アドボケートのための技術など必要な技術を有している。

④患者アドボケイト能力

患者などクライアントの安全や利益を守り、患者やクライアントの自己決定を尊重できる。

⑤リーダーシップ能力

スタッフへの影響力を考慮し、スタッフに対して動機づけができ、適切なコーチング（指導力）チーム効率の促進、変革の促進などを図ることができる。

⑥組織内ネットワーキング能力

組織の構造・機能を理解し、他部門、他職種との連携ができる。

⑦組織外ネットワーキング能力

地域分家性や特徴を理解し資源を活用できる。さらに関係機関や大学などの組織外のネットワーキングができる。

⑧コンフリクトマネジメント能力

問題解決のためのアセスメントを行い、トラブル解決のための処理を迅速に行える。葛藤が生じる機関、部門などで生じる葛藤を予測でき、プロトコルを作成できる。

⑨業務運営能力

組織目標への貢献を含め、業務に対する計画、企画力、業務のタイムマネジメント、業務効率の促進、リスクマネジメント、スタッフ管理・人員配置を含む

⑩スーパービジョン能力

新人ソーシャルワーカー、実習生、研修生などの指導を行うことができる。

⑪研究能力

研究課題を設定し、それに基づく計画を立案する。そのための予算獲得やプロトコルを書くことができる。

出典：日本医療ソーシャルワーカー協会

諸注意

- 当協会の研修は原則、オンライン申込・決済システムPeatix (<https://peatix.com/?lang=ja>) を利用しています。
- 内容・講師等はすべて予定です。変更が発生しましたら、随時、会報・ホームページ (<http://www.aichi-msw.or.jp/>) にてご案内しますので、ご確認ください。
- 申し込み方法等の詳細は、開催直近の会報・ホームページでご案内します。定員を超えた際は受け付けできないことがありますので、お早めにお申し込みください。
- グローバル以外のカテゴリーの現任者研修については、原則対象とする経験年数の方の受講を必須とします。但し、それ以外の経験年数の方も当該研修が想定する経験年数をご理解頂いていれば受講できます。例：ベーシック研修 MSWとして入職 1～3 年目 (必須)、それ以外の経験年数 (推奨)
- 複数回開催でまとめて受講費を支払う必要がある研修の場合、受講費支払い後、一部の回で欠席があってもその分の返金はできません。
- Peatixのアカウント登録時・申込時のアンケートに記載頂くメールアドレスは、土日祝でも確認ができるものを登録ください。また、メールアドレスの誤りが散見されますので、記入時ご注意ください。
- 認定医療ソーシャルワーカーに関する詳細は、日本医療ソーシャルワーカー協会のホームページ (<https://www.jaswhs.or.jp/>) をご確認ください。
- 認定社会福祉士に関する詳細は、認定社会福祉士認証・認定機構のホームページ (<https://www.jacsw.or.jp/ninteikikou/>) をご確認ください。
- 台風・大雨・大雪・感染症拡大などにより研修を中止する場合は、ホームページにてご案内しますので、ご確認ください。

研修受講証書の交付要件

- 交付要件は、研修終了後に実施する記名式のオンラインアンケート (通常の質問項目+簡易のレポート) を後述する回答期限内に提出することとします。なお、簡易レポートの内容を評価することはありません。交付要件を満たし方にも、運営スタッフより PDFにてPeatixでの申込時にお知らせ頂いたメールアドレスへ送付します。なお、領収書は交付要件を満たしているか否かに関わらずPeatix上で発行可能です。
- 別途、Zoomによるオンライン研修の場合に限り、相互交流という趣旨の特性から遅刻・早退のいずれか、または合わせて30分以上の場合は、オンラインアンケートを回答期限内に提出頂いても、研修受講証書を交付できません。但し、研修自体には参加できます。

■ オンラインアンケート回答期限

単独研修・・・動画視聴期間内

継続研修・・・各研修の動画視聴期間開始日から 2 週間以内

2022年度研修開催一覧

オンライン研修に関する諸注意

● 視聴方法

・オンライン研修は、YouTubeによるオンデマンド配信と、Zoomによるライブ配信のいずれかで実施します。各研修の視聴方法は、研修詳細にてご確認ください。

・Peatixで当該研修の事前入金完了しましたら、Peatix 内に受講者専用の「イベント視聴ページ」が開設されます。原則研修3日前 9:00 までに配布資料とオンラインアンケートのURL、加えてZoomによるライブ配信の場合はミーティングURL・ID・パスコードを掲載します。・YouTubeによるオンデマンド配信の場合は、研修当日9:00に「イベント視聴ページ」へURLを掲載します。配布資料は事前にオンライン上でご覧頂くか、ダウンロードして印刷してご使用ください。

● 動画配信期間

YouTubeによるオンデマンド配信

・原則2週間として単独研修と継続研修で、以下の様にします。

単独研修: 研修日9:00 (Zoomライブの場合は研修日翌々日9:00) から15日後の23:59までとする。(研修日を含める)

継続研修: 最終研修日9:00から15日後の23:59までとする。(研修日を含める)

・配信期間内は、何度でも視聴することができます。

・配信期間が終了したら、配布資料も閲覧・ダウンロードできなくなりますのでご注意ください。

Zoomによるライブ配信

・動画配信を行うために録画しますので、予めご了承ください。

・ただし、Zoomによるライブ配信後の動画配信について、研修内容の性質や講師の意向により動画配信しない場合があります。その際は募集の段階で明示します。なお、受講者側の理由で受講できなかった場合、返金には応じかねますので予めご了承ください。

・研修当日以外にも、受講者の視聴保障の観点から、後日14日間研修動画を視聴することができます。原則、研修日翌々日9:00までにPeatixの「イベント視聴ページ」に研修動画 URL を追記しますので、そちらからご確認ください。Zoomによるライブ配信が受講者側の理由で受講できなかった場合も、こちらの研修動画を視聴ください。

動画・配布資料を第三者へ提供することは、固くお断りします。

● その他

・オンライン研修セキュリティポリシーは愛知県医療ソーシャルワーカー協会ホームページ (<http://www.aichi-msw.or.jp/study/pdf/policy.pdf>) をご確認ください。

・研修受講マニュアルは、愛知県医療ソーシャルワーカー協会ホームページ (<http://www.aichi-msw.or.jp/study/pdf/manual.pdf>) をご確認ください。

2022年度研修開催一覧

No.	研修名称	開催日
学生研修		
1	学生研修① ～MSWの仕事紹介～	2022年8月 ～2023年7月
2	学生研修② ～MSWフェア～	2023年 3月11日
ベーシック研修		
3	新任者オリエンテーション 接遇研修&新任者養成プレ研修	2022年 6月25日
4	新任者養成研修① ～医療制度改革によるMSWの業務、医療保険制度～	2022年 10月8日
5	新任者養成研修② ～障害者・自立支援・医療証・特定・小慢・障害年金～	2022年 10月22日
6	新任者養成研修③ ～医学知識、在宅への退院支援～	2022年 11月5日
7	新任者養成研修④ ～介護保険制度、医療費・生活保護～	2022年 11月19日
8	新任者養成研修⑤ ～退院相談のポイント・システム化、転院施設の相談～	2022年 12月3日
9	新任者養成研修⑥ ～面接技術～	2022年 12月17日
10	新任者養成研修⑦ ～医療機関機能別専門知識～	2023年 1月14日
11	新任者養成研修⑧ ～身寄りのない人への援助、自己覚知～	2023年 1月28日
アドバンス研修		
12	認定社会福祉士分野別研修（医療）①	2022年 11月19日
13	認定社会福祉士分野別研修（医療）②	2022年 12月17日
エキスパート研修		
14	専門研修 ～求められているMSW人材育成 業務マネジメントにおける指標（仮）～	2022年 11月26日
グローバル研修		
15	退院・療養継続支援研修① ～療養継続支援を考える～	2022年 9月17日
16	退院・療養継続支援研修② ～地域包括ケア病棟を深掘してみよう 診療報酬の改定から見えるものと、それぞれの病院の戦略～	2022年 11月12日
17	相互啓発研修 ～災害ソーシャルワーク～	2022年 9月
18	実践研究 ～わたしたちの実践をまとめる力をつける 発信力のあるソーシャルワーク展開をめざす～	2022年 11月5日
19	研修部企画研修 クライエントの声を医療ソーシャルワーカーはどう受け止め支援するか ～小児がんサバイバー×新人ソーシャルワーカーの経験を通して～	2022年 7月または8月

研修予定

学生研修①

テーマ	MSWの仕事紹介
目的	MSWのことをよく知らない学生等に、MSWや保健医療機関について紹介し、関心を持ってもらう
対象	学生（高校生・大学生・大学院生・専門学校生）、教職員、保護者等
研修内容	MSWの仕事紹介動画の視聴
日時	2022年8月～2023年7月
配信形式	YouTubeによるオンデマンド配信
受講費	無料

学生研修②

テーマ	MSWフェア
目的	MSWの魅力の紹介、およびMSWとしての就職相談
対象	学生（高校生・大学生・大学院生・専門学校生）、教職員、保護者等
研修内容	現役のMSWが情報提供および就職相談等に応じる
日時	2023年3月11日（土）
配信形式	Zoomによるライブ配信
受講費	無料

○ベーシック研修

「新任者オリエンテーション 接遇研修&新任者養成プレ研修」

テーマ	先輩MSWからのメッセージ はじめての医療費相談 はじめての介護保険相談 社会人としての基本的な接遇 社会人としての基本的な電話対応 グループディスカッション
目的	社会人としての接遇を学び、新任者として所属する機関で院内の他職種や関係機関との接点をもつことがスムーズにできることを目指す。 新任MSWが日常の業務を実践するために最低限必要なMSWの価値・倫理・知識・技術などを習得する。 そして、自ら学ぶことができない分野や実践的なポイントなどの理解を深めていただく。
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとして入職1～3年目（必須） それ以外の経験年数の方（推奨）
研修内容	講義
日時	2022年6月25日（土）
配信形式	Zoomによるライブ配信
定員	50人
受講費	会員1,300円 非会員1,300円
認定ポイント	3ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	①

ベーシック研修 「新任者養成研修①～⑧」

※全て受講を前提

対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
目的	新任MSWが日常の業務を実践するために最低限必要なMSWの価値・倫理・技術などを習得する。 そして自ら学ぶことができない分野や実践的なポイントなどの理解を深める。
対象者	MSWとして入職1～3年目（必須） それ以外の経験年数の方（推奨）
定員	70人
受講費	会員6,500円 非会員14,000円（新任者養成研修①～⑧全受講で）
担保したい力量該当番号	①

ベーシック研修 「新任者養成研修①」

テーマ	医療制度改革によるMSWの業務
研修内容	医療制度改革から退院支援に必要な社会的背景を学び、より広い視野で業務を理解し実践につなげる。
テーマ	医療費・生活相談－医療保険制度
研修内容	保険とは何か、社会保険とは何か、医療保険とは何か？ 高額療養費制度を中心に医療保険制度の給付について学ぶ。
日時	2022年10月8日（土）
配信形式	YouTubeによるオンデマンド配信
認定ポイント	4ポイント（予定）

ベーシック研修 「新任者養成研修②」

テーマ	医療費・生活相談－障害者・自立支援・医療証・特定・小慢
研修内容	障害者福祉に関する諸制度および各種医療費助成について学ぶ。
テーマ	医療費・生活相談－障害年金
研修内容	基礎的な知識の習得を目的に事例を紹介しながら学ぶ。
日時	2022年10月22日（土）
配信形式	YouTubeによるオンデマンド配信
認定ポイント	4ポイント（予定）

研修予定

ベーシック研修 「新任者養成研修③」

テーマ	医学知識
研修内容	医師が講師となり、脳卒中、脳機能（高次脳）、脳関連の疾患、認知症リハビリに関する内容を学び実践で役立てる。
テーマ	退院支援－在宅
研修内容	入院中の患者が在宅療養へ移行する際の基本的な流れや各段階での注意点について確認する。
日時	2022年11月5日（土）
配信形式	YouTubeによるオンデマンド配信
認定ポイント	4ポイント（予定）

ベーシック研修 「新任者養成研修④」

テーマ	介護保険制度
研修内容	介護保険制度について、現場で役立つ基本的な知識を学ぶ。
テーマ	医療費・生活相談－生活保護制度
研修内容	生活保護制度について、最低生活費の計算等を交えて制度を学ぶ。
日時	2022年11月19日（土）
配信形式	YouTubeによるオンデマンド配信
認定ポイント	4ポイント（予定）

ベーシック研修 「新任者養成研修⑤」

テーマ	退院支援 - 相談のポイントとシステム化 退院支援 - 転院施設の相談
研修内容	必要な視点・知識・方法等とシステム化について学ぶ。患者の状態を的確にとらえ、患者・家族の思いを大切にしながら、病院や施設の機能を理解して、療養先を見極めるための知識を深める。
日時	2022年12月3日（土）
配信形式	YouTubeによるオンデマンド配信
認定ポイント	4ポイント（予定）

ベーシック研修 「新任者養成研修⑥」

テ　ー　マ	面接技術1・2
研　修　内　容	面接は、クライアントへの意図的な関わりから支援を遂行するために重要な技術・方法として、それが支援過程ともなり、対人援助職としての基礎になる。ロールプレイ等映像から考える。
日　　　　時	2022年12月17日（土）
配　信　形　式	YouTubeによるオンデマンド配信
認　定　ポ　イ　ン　ト	4ポイント（予定）

ベーシック研修 「新任者養成研修⑦」

テ　ー　マ	医療機関機能別専門知識1～4
研　修　内　容	様々な機関（回復期/地域包括/療養/緩和/老健）の機能を理解し、各領域のMSWとして実践するための特性について学ぶ。各機関のMSWによるリレー講義を行う。
日　　　　時	2023年1月14日（土）
配　信　形　式	YouTubeによるオンデマンド配信
認　定　ポ　イ　ン　ト	4ポイント（予定）

ベーシック研修 「新任者養成研修⑧」

テ　ー　マ	身寄りのない人への援助
研　修　内　容	医療・福祉の現場では、従来の貧困・疾病に加え、人間関係の希薄化である無縁社会が新たなキーワードとなりつつある。具体的アプローチを紹介し、現場で求められる対応の実際を学ぶ。
テ　ー　マ	自己覚知
研　修　内　容	自己覚知、社会福祉労働の二面性やジレンマ等について学びます。
日　　　　時	2023年1月28（土）
配　信　形　式	YouTubeによるオンデマンド配信
認　定　ポ　イ　ン　ト	4ポイント（予定）

研修予定

エキスパート研修 「専門研修」

テーマ	求められているMSW人材育成～業務マネジメントにおける指標（仮）～
目的	マネジメントルーブリックを理解し、ソーシャルワーカー人材育成が指標を用いて行えるようになる。
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとして入職7年目以上の方（必須）
講師	保正友子 氏（日本福祉大学）
内容	講義：マネジメントルーブリックについて。 個人ワーク：講義聴講後、事前ワークシートに加筆する。 グループディスカッション：完成したワークシートを用いて受講者同士の共有と発展を図る。
日時	2022年11月26日（土）
配信方法	Zoomによるライブ配信
定員	40人
受講費	会員3,000円 非会員4,500円
認定ポイント	4ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩

アドバンス研修 「認定社会福祉士分野別研修（医療）」

テーマ	がんとソーシャルワーク
講師	【1日目】井城 茜 氏（愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課） 下山理史 氏（愛知県がんセンター 緩和ケア部） 伊藤和直 氏（NPO法人ミーネット ピアサポート・スーパーパイザー） 山下美美子 氏（キラキラライフ社会保険労務士事務所 社会保険労務士） 酒井幸子 氏（ファミリー・ホスピス株式会社 事業統括室） 【2日目】品田雄市 氏（東京医科大学八王子医療センター 認定社会福祉士 認定医療ソーシャルワーカー）
目的	対象者を理解するための理論と支援方法について、講義及び事例研究等により学ぶ。
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象	①MSWとして入職4～6年目の方（必須）、②それ以外の経験年数の方（推奨）、③社会福祉士有資格者かつ、認定社会福祉士（医療分野）を目指している方、④がん患者へのソーシャルワークのスキルアップを目指す方
内容	がん患者にかかわる制度・政策動向、医学知識、社会資源、当事者の心理社会的理解、相談支援の実際、ネットワークについて学ぶ。
開催日	1日目：2022年11月19日（土）9:20～17:00 2日目：2022年12月17日（土）9:40～17:00 ※両日とも参加必須
配信形式	Zoomによるライブ配信
定員	30名 ※最低催行人数20名
受講費	会員13,000円 非会員20,000円（2日間全受講で）
認定ポイント	・認定社会福祉士分野専門研修（分野専門/医療分野/対象者別科目群/対象者別科目）1単位（予定） ・認定医療ソーシャルワーカー17ポイント（予定） ※認定社会福祉士分野専門研修単位取得希望者に限り事後レポートあり ・認定医療ソーシャルワーカーポイント取得希望者については、期限内でのアンケート回答が必要
共催	一般社団法人 愛知県社会福祉士会
担保したい力量該当番号	①、②、③、④、⑥、⑦

グローバル研修
「退院・療養継続支援研修①」

テ	マ	療養継続支援を考える
目	的	退院支援の先を見据え療養継続を支援していくことの必要性が高まってきているが、そのような状況下でMSWに期待されていること、MSWに必要な視点について理解を深める。
対	象	機関
		全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対	象	者
		MSWとしての入職年数を問わず
講	師	名古屋市はち丸在宅支援センター 杉戸順子 氏 他1名調整中
研	修	内
		容
		名古屋市はち丸在宅支援センターの取り組みの総括と今後の見通し、「療養継続支援」においてMSWに期待すること等の講義と、「療養継続支援」を考える上でMSWに求められる視点について、事例を交えた実践的な内容の講義を行う。その後講義内容をふまえたグループワークを実施する。
日	時	2022年9月17日（土）14時～16時
配	信	方
		法
		Zoomによるライブ配信
定	員	30人
受	講	費
		会員1,000円 非会員2,000円
認	定	ポ
		イ
		ン
		ト
		2ポイント（予定）
担	保	し
		たい
		力
		量
		該
		番
		号
		①、②、④、⑥、⑦、⑨

グローバル研修
「退院・療養継続支援研修②」

テ	マ	地域包括ケア病棟を深掘してみよう ～診療報酬の改定から見えるものと、それぞれの病院の戦略～
目	的	診療報酬改定において、療養継続支援に影響があるものとして地域包括ケア病棟についての改定を取り上げ、機能分化と利用方法についての理解を深める。
対	象	機関
		全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対	象	者
		MSWとしての入職年数を問わず
講	師	増田好美 氏（新生会第一病院 医事課長） 鈴木学 氏（笠寺病院 事務長） 近藤剛弘 氏（津島市民病院 MSW）
研	修	内
		容
		地域包括ケア病棟に関わる内容を中心とした診療報酬改定の内容や診療報酬上のルール等の概説、改定内容を踏まえた地域包括ケア病棟の実際の運用についての変化などを、大都市部、地方都市部それぞれの病院の実態について講義を実施。その後、講義内容を踏まえたグループワークを実施する。
日	時	2022年11月12日 14時～16時
配	信	方
		法
		Zoomによるライブ配信
定	員	30人
受	講	費
		会員1,000円 非会員2,000円
認	定	ポ
		イ
		ン
		ト
		2ポイント（予定）
担	保	し
		たい
		力
		量
		該
		番
		号
		①、②、④、⑦、⑨

研修予定

グローバル研修 「相互啓発研修」

テーマ	災害ソーシャルワーク（仮）
目的	南海トラフ地震に備える災害ソーシャルワーク研修第4弾！DMA T以外に災害時に活躍する「福祉の専門職チーム」とは！？他職種・職能団体との合同研修により、災害時の専門職チームの活動やMSW業務との連携、生きる知識、記録など多角的に学ぶ。
対象機関	すべて（病院、診療所、老健、居宅支援、地域包括）
対象者	①災害拠点病院に所属するMSW（必須）②災害医療ソーシャルワーク、災害時の医療・介護の連携に興味がある方（推奨）
研修内容	他職種・職能団体の災害ソーシャルワーク部門の講師による講義
日時	2022年9月（防災月間）
配信方法	Zoomによるライブ配信
定員	無制限
受講費	会員500円 非会員1,000円
認定ポイント	未定
担保したい力量該当番号	①、②、⑤、⑥、⑦

グローバル研修 「実践研究」

テーマ	わたしたちの実践をまとめる力をつける ～発信力のあるソーシャルワーク展開をめざす～
目的	日々の実践の中から普遍化できる課題を見つけることはソーシャルワーク実践として重要である。実践研究の視点で入門編として学ぶ。
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	すべての会員・非会員
講師	保正友子 氏（日本福祉大学）
研修内容	研修前に動画での自己学習の上で出席を予定する。
日時	2022年11月5日
配信方法	Zoomによるライブ配信
定員	50人
受講費	会員2,500円 非会員5,000円
認定ポイント	4ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	⑪

グローバル研修 「研修部企画研修」

テーマ	クライアントの声を医療ソーシャルワーカーはどう受け止め支援するか ～小児がんサバイバー×新人ソーシャルワーカーの経験を通して～
講師	入江真依 氏 (名古屋医療センター MSW)
目的	当協会の理念の1つに「私たちは、クライアントとともに歩み、必要な支援を行います」がある。このことを当事者でもある講師を交え、具体的に考える機会としたい。経験のあるMSWIにとっては基本に立ち返る内容であり、経験の浅いMSWにとっては同じ年代のMSWの話聞いて良い刺激になればと考える。
対象機関	全て (病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など)
対象	MSWとしての入職年数を問わず
研修内容	講演1時間のあと15分程参加者と意見交換を予定
開催日	2022年7月または8月 平日18時30分～19時45分
配信形式	Zoomによるライブ配信
定員	30人
受講料	会員500円 非会員1,000円
認定ポイント	1ポイント (予定)
担保したい力量該当番号	④

発行 一般社団法人 愛知県医療ソーシャルワーカー協会

〒456-0002 名古屋市熱田区金山町一丁目3番2号

イートピア紅葉舎金山マンション204号

E-mail soumu@aichi-msw.or.jp

URL <http://www.aichi-msw.or.jp>
